

ナガセヴィータ 株式会社

自 2025年4月 1日

至 2026年3月31日

貸借対照表

(2026年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	12,538,678	流動負債	7,464,834
現金及び預金	1,000	買掛金	2,258,209
受取手形	2,544	一年内返済予定長期借入金	2,000,000
売掛金	5,403,367	未払金	1,006,080
商品	557,125	未払費用	241,670
製品	3,602,340	未払法人税等	1,040,305
原材料	485,249	未払消費税等	163,083
仕掛品	1,185,126	前受金	222
貯蔵品	127,180	預り金	40,436
預け金	272,861	前受収益	687
一年内回収予定長期貸付金	2,304	賞与引当金	705,243
前払費用	364,550	株式給付引当金	8,900
未収入金	467,419		
その他の	70,965		
貸倒引当金	△ 3,350		
固定資産	25,267,123	固定負債	6,565,398
有形固定資産	22,236,540	長期借入金	5,200,000
建物	13,509,161	退職給付引当金	1,087,073
建物減価償却累計額	△ 6,466,531	長期未払金	251,011
構築物	1,538,614	預り保証金	27,314
構築物減価償却累計額	△ 967,178		
機械装置	27,166,759		
機械装置減価償却累計額	△ 19,062,696		
車輛運搬具	96,600		
車輛運搬具減価償却累計額	△ 79,028		
工具器具備品	3,053,918		
工具器具備品減価償却累計額	△ 2,502,757		
土地	4,199,711		
美術品等	835,140		
建設仮勘定	914,828		
無形固定資産	983,683		
ソフトウェア	962,627		
諸利用権	18,656		
ソフトウェア仮勘定	2,400		
投資その他の資産	2,046,900		
投資有価証券	1,167,728		
出資金	10		
長期貸付金	4,264		
長期前払費用	39,835		
繰延税金資産	774,846		
その他	60,217		
破産更生債権等	10,623		
貸倒引当金	△ 10,623		
資産合計	37,805,801	負債合計	14,030,232
		純資産の部	
		株主資本	23,606,981
		資本金	500,000
		利益剰余金	23,106,981
		利益準備金	125,000
		その他利益剰余金	22,981,981
		繰越利益剰余金	22,981,981
		評価・換算差額等	168,588
		その他有価証券評価差額金	168,588
		純資産合計	23,775,569
		負債・純資産合計	37,805,801

損益計算書

自 2025年4月 1日

至 2026年3月31日

(単位:千円)

科 目	金 額
売 上 高	34,601,785
売 上 原 価	20,669,460
売 上 総 利 益	13,932,324
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	8,209,939
営 業 利 益	5,722,385
営 業 外 収 益	90,508
不 動 産 賃 貸 料	17,602
受 取 配 当 金	16,683
受 取 利 息	13,413
駐 車 場 収 入	8,064
そ の 他	34,745
営 業 外 費 用	204,912
支 払 利 息	139,288
収 賃 対 応 経 費	61,681
そ の 他	3,943
経 常 利 益	5,607,980
特 別 利 益	327
固 定 資 産 売 却 益	56
投 資 有 価 証 券 売 却 益	270
特 別 損 失	107,439
固 定 資 産 廃 棄 損	61,254
固 定 資 産 撤 去 損	43,560
そ の 他	2,625
税 引 前 当 期 純 利 益	5,500,868
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	1,542,892
法 人 税 等 調 整 額	△ 17,563
当 期 純 利 益	3,975,539

個別注記表

I. 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

- ・市場価格のない株式等以外のもの

時価法

(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

- ・市場価格のない株式等

移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産除く）

定額法を採用しております。

(2) 無形固定資産（リース資産除く）

定額法を採用しております。

なお、ソフトウェア（自社利用分）については社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

(3) リース資産

- ・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用しております。

- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については、貸倒実績率による繰入率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しました。

(2) 賞与引当金

従業員等の賞与の支払に備えるため、支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しました。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しました。過去勤務費用は、その発生時に一括費用処理しました。

数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定年数（5年）による定額法により翌事業年度から費用処理することとしております。

(4) 株式給付引当金

取締役（社外取締役を除く）への親会社株式の給付に備えるため、長瀬産業国内グループ会社株式交付規定に基づく株式給付債務の見込額を計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

当社は糖質事業及び各製品の製造、販売を主な事業とし、顧客との販売契約に基づいて製品を引き渡す履行義務を負っております。当該履行義務は、製品を引き渡す一時点において、顧客が当該製品に対する支配を獲得して充足されると判断し、引渡時点で収益を認識しました。

III. 貸借対照表に関する注記

1. 関係会社に対する金銭債権債務

短期金銭債権	2,181,457 千円
短期金銭債務	2,308,442 千円
長期金銭債務	5,200,000 千円

2. 圧縮記帳

固定資産の取得価額から直接減額した圧縮記帳累計額は次の通りであります。

圧縮記帳額（建物・構築物・機械装置）	382,890 千円
--------------------	------------

IV. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の主な発生原因は、退職給付引当金および賞与引当金であり、回収可能性判断が認められないものは評価性引当額を控除しております。

繰延税金負債の主な発生原因は、過年度において税務上のみ損金算入済の非上場株式に係るものであり、将来の売却時における納税に備えたものであります。

V. 関連当事者との取引に関する注記

(単位：千円)

属性	会社等の名称	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合%	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高				
親会社	長瀬産業(株)	化学品、合成樹脂、電子材料等の輸出・輸入及び国内販売	被所有 直接 (100.0)	製商品の販売及び仕入等 役員の兼任 資金の預入・借入	製商品の売上	14,347,753	売掛金	1,490,801				
					キャッシュマネジメントシステム預入	-	預け金	272,861				
					キャッシュマネジメントシステム借入	-	短期借入金	-				
					資金の借入	600,000	一年内返済予定長期借入金	2,000,000				
					長期借入返済	3,200,000	長期借入金	5,200,000				
					利息の支払	140,071	未払費用	4,289				
親会社の子会社	ナガセケムテックス(株)	エポキシ樹脂、化学工業製品の製造	なし	なし	吸収分割	<table border="1"> <tr> <td>承継資産</td> <td>1,106,932</td> <td rowspan="2">-</td> <td rowspan="2">-</td> </tr> <tr> <td>承継負債</td> <td>74,532</td> </tr> </table>	承継資産	1,106,932	-	-	承継負債	74,532
承継資産	1,106,932	-	-									
承継負債	74,532											

(注) 1. 親会社グループとの間の取引の内容及び条件は、グループ外の会社との取引と同様、公正かつ適正な手続きを経て決定しております。

2. 製商品の販売・仕入についての取引条件ないし取引条件の決定方針等については、一般取引と同様に決定しております。

3. 資金の預入・資金の借入は、長瀬産業グループ・キャッシュマネジメントシステムによるもので、市場金利を勘案した合理的な利率によっております。なお、参加会社間で資金の貸借を日次で行っているため、取引金額は記載していません。

4. 資金の借入は、市場金利を勘案した合理的な利率によっております。

5. 2025年4月1日付で、当社の機能性色素事業を、吸収分割によりナガセケムテックス株式会社に承継しました。

VI. 1株当たり情報に関する注記

1. 1株当たり純資産額	79,251.90 円
2. 1株当たり当期純利益	13,251.80 円

VII. 重要な後発事象に関する注記

グループ会社3社とのフード事業統合

当社の親会社である長瀬産業株式会社は、2026年4月15日、フード事業のさらなる強化を目的として、長瀬産業、当社およびナガセサンバイオ株式会社（東京都中央区）の3社のフード事業を段階的に統合し、「ナガセフードソリューションズ株式会社」（2026年7月1日付でナガセサンバイオ株式会社が社名変更）として、2026年7月より新たな体制のもと運営を開始することを決定いたしました。

当社のフードシステムソリューションズ部門については、2026年10月に同社へ統合を予定しております。